

4・3(%)とは「評価4(そう思う)と評価3(だいたいそう思う)」が占める割合。評価2は「あまりそう思わない」、評価1は「そう思わない」、評価0は「わからない」。

目指す生徒像	項目	生徒による評価(4点満点) ※平均は「0:わからない」を除く					保護者による評価(4点満点) ※平均は「0:わからない」を除く					学校関係者評価委員(学校運営協議会委員) からの評価と提言	来年度に向けた改善策
		平均	4・3%	1年	2年	3年	平均	4・3%	1年	2年	3年		
「自律」 基礎・基本を身につけ、自ら考え、正しく判断し、連携・協働できる	わかりやすい授業のための工夫(少人数指導、ICTの活用など)が行われていると感じますか。	3.4	95%	3.5	3.1	3.5	3.3	85%	3.3	3.3	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 生徒、保護者ともに全項目でよい評価となっている。このまま続けてほしい。 個別指導などきめ細かな指導の効果があらわれているのか、生徒の満足度が高い。 課題研究に前向きに取り組んでいる。 R54周辺ボランティア清掃は中学生をサポートし、丁寧に行うことができた。 継続した学習時間調査とその指導により変化がみられる。成果を中学校と共有し一緒に実施できないか。 山陰中央新報に掲載されていた研修旅行の記事を読み、成長が感じられた。 キャリアパスポートの活用について工夫が必要である。飯南町では保育所から高校まで長期に取り組むものなので、個人の成長に役立ててほしい。 寮生活による自律が感じられる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「主体的・対話的で深い学び」をさらに進めるため、本校の実状や教職員のニーズに沿った研修会を計画する。教科に関する教員相互の学びが喚起されるような公開授業を検討する。 学習時間調査を活用しながら、ICTを活用した課題や内容を工夫し、学習習慣の確立をすすめていく。 ホームルームや全校集会の中で指導していく。 冊子のデータ化を検討し、生徒と教員にとって使いやすいものを作る。中間振り返りについても検討する。 外部舎監との情報共有を進め、一定の基準で生徒の指導をするようにする。必要に応じて寮生会を開き指導する。
	学習習慣確立のための指導(課題提出、手帳活用等)が行われていると感じますか。	3.3	90%	3.1	3.1	3.5	3.1	79%	3.1	3.3	3.0		
	基本的な生活習慣(服装、あいさつ、マナー等)の確立のための適切な指導が行われていると感じますか。	3.4	93%	3.4	3.2	3.5	3.4	89%	3.3	3.6	3.3		
	キャリアパスポートを通して自分を振り返り、学校生活に活かすことができましたか。	3.2	83%	3.1	3.1	3.3							
「友愛」 自分の大切さとともに他の人の大切さも認めることができる	人権に関する学習により、生徒の人権意識が高まっていると感じますか。	3.4	93%	3.4	3.2	3.5	3.0	73%	3.1	2.8	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 人権意識が学年が上がるほど高くなっていてよい。指導によるものではないか。 人権だよりが7回も発行されていてすばらしい。中学校にも可能な範囲で発信してほしい。 地域との交流は1、2年生の工夫が必要である。しかし、高校生活を通じて積極的に参加する生徒が増えているということは高く評価できる。 1年生で飯南ジョブトークやR54周辺ボランティア清掃を行ったので、地域との交流に関する項目が高くなったのではないか。 積極的に地域との交流に参加しているが自身のアピール等を含めコミュニケーション力の不足を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> いじめ、情報モラル、身だしなみ、生徒会活動などホームルームや人権だよりはもちろんあらゆる場面で人権感覚を育てていく。 課題研究やふるさとシンポジウム等、イベントの企画や活動の体験などで終わらず、質の高い研究になるよう指導、伴走する。
	地域の方との交流をもつ活動に積極的に参加していますか。	3.3	80%	3.0	3.0	3.6	3.2	82%	3.3	3.3	3.2		
	寮生活を通して、仲間と協力して生活できるようになりましたか。(寮生のみ)	3.3	85%	3.7	3.2	3.4	3.5	93%	3.6	3.4	3.8		
「進取」 着実な努力を基盤としつつ、何事にも積極的に取り組むことができる	授業は学力を伸ばし、将来の進路選択につながるものになっていると感じますか。	3.4	91%	3.4	3.1	3.6	3.1	83%	3.1	3.2	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 生徒、保護者ともによい評価となっているのでこのまま続けてほしい。 総合型選抜や学校推薦型選抜による大学合格率の高さは生命地域学によるものが大きい。 学習支援館との連携による学力向上を図ってもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 生命地域学での学びが上級学校での学びに深化した生徒が複数いた。今後も進路選択とつながる授業を工夫する。 次年度も生徒の柔軟な発想や創造力を生かした生徒会活動を支援していく。
	生徒会活動や部活動に積極的に参加できるような支援が行われていると感じますか。	3.5	93%	3.3	3.3	3.6	3.3	83%	3.4	3.5	3.1		
「創造」 地域のすばらしさを理解し、みらいを創造できる	進路面談や進路ガイダンス・上級学校授業体験・企業見学などの進路学習が、進路目標の設定に役立っていると感じますか。	3.5	96%	3.7	3.2	3.6	3.1	81%	3.2	3.0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> 様々な分野に進学、就職しているが、ガイダンス等きめ細かな進路指導がなされていると思う。引き続き生徒の個性に合った進路に導いてほしい。 進路情報の保護者に対する提供の工夫が必要である。 「総合的な探究の時間」や「生命地域学」、「生命地域ラボ」の音楽等、地域に密着した特色のある教育が着実に浸透していると評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初に進路指導の全体計画や進路スケジュールを示し、学年部や担任が見通しをもって動けるようにする。 模試分析について、職員会議や進路検討会で丁寧に説明していく。 3年担任の経験や情報を共有する場を設定する。 保護者への進路情報の提供については、保護者面談の際の資料配布などの工夫をする。 引き続きねらいや内容をブラッシュアップしていく。
	進路選択を行うために必要な情報が提供されていると感じますか。	3.5	94%	3.6	3.2	3.6	3.0	70%	3.0	2.8	3.2		
	「総合的な探究の時間」や「生命地域学」で「関わる」「描く」「発信する」力を伸ばすことができましたか。	3.5	94%	3.3	3.3	3.7							
	学校魅力化につながる特色のある教育が行われていると感じますか。	3.5	94%	3.5	3.2	3.6	3.2	79%	3.2	3.1	3.1		
その他評価を求めたい項目	学校だよりやホームページにより、学校の様子がよくわかりますか。	3.4	92%	3.4	3.2	3.5	3.3	86%	3.1	3.4	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や部活動に取り組む姿勢が素晴らしい。 評価が低くなっている項目については、校内で協議し、原因や対応を検討していただきたい。 学校運営協議会委員と教職員や生徒会役員、部活動のキャプテンらがカジュアルに話し合える機会があるとよい。 学校運営協議会委員、コンソーシアム委員同士の交流があると地域と学校のざっくばらんな話ができるのではないか。 感染症の流行が2回あったが、感染予防の通知を保護者にも知らせてもらえるかと家庭で感染対策ができるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も多様な生徒が入学してくると考えられるので、本人や保護者の思いを大切に聞き取り、場合によっては外部機関に迅速につなげ、校内での支援を協議、共有していく。 保健室の利用について「入学のてびき」に記載したりPTA総会で説明したりして保護者と共通理解を図る。 ※次年度はこの質問項目を変更する。カリキュラムに限定せず、授業や部活動、寮生活等学校生活全般について評価する。
	心身の健康について、教職員やスクールカウンセラーに相談しやすい体制になっていると感じますか。	3.3	80%	3.2	3.2	3.4	3.0	75%	3.1	3.1	2.9		
	お子様の健康・安全等について、家庭との連携が適切に行われていると感じますか。	3.6	93%	3.6	3.4	3.7	3.1	80%	3.0	3.2	3.0		
	本校の図書館は利用しやすい環境(蔵書数、設備)ですか。	3.5	88%	3.4	3.2	3.6	3.0	53%	3.0	3.3	2.9		
	本校の教育は教育目標(「自らの人生を主体的に切り拓いていく力の育成」「活力ある地域・社会づくりに貢献できる人材の育成」)を達成できるカリキュラムとなっていますか。	3.5	95%	3.5	3.2	3.6	3.2	76%	3.1	3.2	3.1		